

福祉用具体験講座Ⅰ実施要項

1. 目的 高齢者疑似体験・車いす体験を通して、高齢者や障害者に対する理解を深める。また、福祉用具を実際に体験し、福祉用具への関心を高めるとともに、福祉用具の活用方法について学ぶ。
2. 実施主体 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ 富山県介護実習・普及センター
3. 対象者 一般県民
4. 日時 火曜日～金曜日(随時)
5. 場所 〒930-0094 富山市安住町 5-21
富山県総合福祉会館(サンシップとやま)2階
富山県介護実習・普及センター
TEL076-432-6305 FAX076-432-6307
6. 申込方法 **[事前の電話予約が必要です。] 受講希望日の1か月前までにお申し込み下さい。**
 - ・20名までの団体でお申し込み下さい。
 - ・受講申込書(様式1)に**団体名、連絡先、担当者等必要事項**を記入のうえ、富山県介護実習・普及センター講座担当者までお申し込み下さい。
 - ・受講者名簿(様式2)は、受講10日前までに送付下さい。
 - ・**マイクロバス等の駐車を希望される場合はあらかじめ、御予約下さい。**
7. 受講料 無料(ただし、保険料等実費を徴収する場合があります。)
8. コース及び時間【ご希望のコースをお選び下さい】

いろいろ福祉用具コース(2時間)

内 容	講 師
①福祉用具展示場にて ・福祉用具の選び方・扱い方及び体験 ベッド・車いす・杖・入浴用品・食事用品・排泄用品等	保健師
②モデルルームにて ・福祉用具の紹介(段差解消機、スロープ、住宅用設置型リフト等)	看護師

高齢者疑似体験コース(1.5～2時間)

内 容	講 師
講 義:「老化とは？」 体験学習: 高齢者疑似体験セットを装着し、入浴動作、階段昇降、飲み物の摂取動作等をプログラムにそって、体験	保健師 看護師

車いす体験コース(1時間)

内 容	講 師
①車いすについて ・いろいろな車いす(自走用、介助用、電動等)・クッションの紹介	保健師
②車いす体験 ・車いすの操作方法の説明 ・二人一組で車いすに乗る人と介助する人を交互に体験	看護師

9. 受講時の留意事項

- ・動きやすい服装(スラックス等)や靴(ズックまたはローヒール)を着用して下さい。
- ・高齢者疑似体験コースの場合は、上記の他に、マジックテープの付いている装具を装着しますので、セーター等のニット製品の着用はお避け下さい。(洋服がいたむ事があります。)
- ・何らかの警報が発令された場合や県からの事業自粛が出された場合、講座の開催の延期、または中止の可能性があります。その際には、ご連絡いたします。